



社会貢献

公開講座

一橋大学公開講座は、本学の教育を広く社会に開放し、地域社会の文化の向上に資することを目的として、国立キャンパスにおいて実施しています。

従来、公開講座は年間2回(春・秋)の連続講義形式で行っていましたが、2010年度からはシンポジウム形式でも実施しています。

2018年度実績

開催日	テーマ	講師	
2018年6月23日	ミュージアムへの招待: 大学院から始める学芸員資格	成城大学文芸学部教授	喜多崎 親
		東京ステーションギャラリー学芸員	成相 肇
		東京都美術館学芸員	大橋菜都子
		一橋大学言語社会研究科准教授	小泉 順也

(2018年5月1日現在)

2017年度実績

開催日	テーマ	講師	
2017年12月2日	統計と日本の近代化	静岡大学人文社会科学部教授	上藤 一郎
		京都大学大学院農学研究科特定准教授	山口 幸三
		一橋大学経済研究所教授	佐藤 正広

(職名は開催時)

開放講座

一橋大学開放講座は本学主催のもとに、同窓会組織である一般社団法人如水会の協賛を得て「学問と社会の交流」を目的

に、広く一般に公開している講演会で、千代田区一ツ橋の如水会館で毎年6回(4、5、6、9、10、11月)開催しています。

2017年度実績

開催回数及び開催日	テーマ	講師	
第437回 2017年4月24日	『ポスト五輪の東京～にぎわいの街づくりへの設計図～』 都市は国家を超えたのか -「世界都市」東京の過去・現在・未来	一橋大学社会学研究科教授	町村 敬志
	昼の仕事と夜の娯楽 -「郊外」の新たな可能性	社会デザイン研究家、 カルチャースタディーズ研究所所長	三浦 展
第438回 2017年5月22日	『民法大改正』 契約概念の変遷 -「瑕疵担保責任」を例として	一橋大学法学研究科教授	滝沢 昌彦
	国際法務の英米法の影響	長島・大野・常松法律事務所弁護士	石黒 美幸
第439回 2017年6月29日	『「ことば」が社会を変える～ことばマーケティング最前線』 市場を創ることば -癒し? 女子? 加齢臭?	一橋大学商学研究科教授	松井 剛
	メディアが生み出す社会記号 -どのように人を動かすのか?	株式会社博報堂ケトル代表取締役社長	嶋 浩一郎
第440回 2017年9月12日	『国境、そして企業の境界を超える分業 ~日本企業の課題~』 海外アウトソーシングと日本経済	一橋大学経済学研究科教授	富浦 英一
	広がりを見せるグローバル・アウトソーシング	一般財団法人国際貿易投資研究所研究主幹	高橋 俊樹
第441回 2017年10月10日	『日本の酒 世界を行く』 日本の酒類のグローバル化 ~日本酒、ビール、ウイスキー~	一橋大学経済研究所教授	都留 康
	サントリーの挑戦 ~日本発のグローバルカンパニーを目指して~	サントリーホールディングス株式会社 代表取締役社長	新浪 剛史
第442回 2017年11月7日	『一橋大学の起源を求めて』 初代校長の肖像画を巡る謎 ~黒田清輝と一橋大学~	一橋大学言語社会研究科准教授	小泉 順也
	一橋大学創立の謎 ~鯛味噌屋2階説を検証する	有限会社社会責任投資研究所取締役社長 2016年度一橋大学非常勤講師	酒井 雅子

(職名は開催時)